

1 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？

- ① 小脳 ② 中脳 ③ 大脳 ④ 間脳

2 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？

- ① 効果器 ② 脳 ③ 感覚器官 ④ 神経節

3 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？

- ① 酢酸オルセイン溶液 ② エタノール ③ ベネジクト液 ④ ヨウ素液

4 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？

- ① ヨウ素液 ② ベネジクト液 ③ 酢酸カーミン ④ エタノール

5 肝臓が血液中の糖を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？

- ① グリコーゲン ② グルコース ③ 胆汁 ④ 尿素

6 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？

- ① リパーゼ ② ペプシン ③ アミラーゼ ④ トリプシン

7 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？

- ① 随意運動 ② 反射 ③ 不随意運動 ④ 条件反射

8 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？

- ① すい液 ② 胃液 ③ だ液 ④ 胆汁

9 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？

- ① 肝臓 ② 腎臓 ③ 胆のう ④ 脾臓

10 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？

- ① ヨウ素液 ② エタノール ③ 酢酸カーミン ④ ベネジクト液

11 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？

- ① 麦芽糖 ② 脂肪酸 ③ アミノ酸 ④ ブドウ糖

12 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？

- ① 無色 ② 黄色 ③ 青紫色 ④ 赤褐色

13 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？

- ① クロロフィル ② アントシアン ③ カロテン ④ キサントフィル

14 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？

- ① タンパク質 ② 脂肪 ③ デンプン ④ 無機物

15 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？

- ① 毛細血管 ② リンパ管 ③ 小腸壁 ④ 柔毛

16 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？

- ① 酸素 ② 水蒸気 ③ 窒素 ④ 二酸化炭素



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	脳の後方下部に位置する「 小脳 」は、中枢神経系の一部です。	1 小脳	☐
2	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	3 感覚器官	☐
3	ヨウ素液 は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	4 ヨウ素液	☐
4	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。	2 ベネジクト液	☐
5	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 グリコーゲン 」に合成して貯蔵します。	1 グリコーゲン	☐
6	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。	3 アミラーゼ	☐
7	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 反射 と呼ばれます。	2 反射	☐
8	肝臓でつくられる「 胆汁 」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。	4 胆汁	☐
9	肝臓 は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。	1 肝臓	☐
10	酢酸カーミン 溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。	3 酢酸カーミン	☐
11	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって 脂肪酸 とモノグリセリドにまで分解されます。	2 脂肪酸	☐
12	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である 赤褐色 の沈殿が生じます。	4 赤褐色	☐
13	クロロフィル は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。	1 クロロフィル	☐
14	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。	3 デンプン	☐
15	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管である リンパ管 へと吸収されます。	2 リンパ管	☐
16	光合成を行う際、植物は気孔から 二酸化炭素 を取り込み、一方で酸素を排出します。	4 二酸化炭素	☐

言えなかった用語ノート